

2021年7月26日

自社太陽光発電事業として12カ所目のメガソーラーを宮崎県延岡市に建設

日本国土開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 朝倉健夫)は、宮崎県延岡市に新たに建設する「宮崎県延岡市上伊形町太陽光発電所」の起工式および安全祈願祭を本年7月21日に執り行いました。

当社は「もっと豊かな社会づくりに貢献する」を企業理念に掲げており、SDGsを経営の基軸に据え、再生可能エネルギーの普及を進めています。2013年から自社事業としての太陽光発電に参入し、今回の「宮崎県延岡市上伊形町太陽光発電所」を含めると、全国12カ所で総発電出力100メガワット規模の太陽光発電所を運営することになり、一般世帯換算では約3.7万世帯分の発電量を有します。太陽光発電は、地球温暖化の原因の一つであるCO2の削減に貢献でき、「宮崎県延岡市上伊形町太陽光発電所」の年間CO2削減量は約8,400トンで、当社の太陽光発電事業全体で約5.9万トンの削減効果があり、脱炭素社会の実現に寄与するものと考えています。

当発電所は、2023年春頃の稼働を目指しており、発電出力は12.6メガワット、約5,000世帯の電力消費量に相当します。発電所建設地は、東九州自動車道の延岡南ICから林道を約2km進んだ先にあり、地元の方も利用する林道の拡幅に協力するなど、地域の方々と協調しながら工事を進めていきます。



◆ 発電所の概要

事業地: 宮崎県延岡市上伊形町2868-9他
事業区域面積: 約39ヘクタール
発電出力: 12.6メガワット
売電先: 九州電力送配電(株)
施工者: 富士電機(株)
CO2削減量: 約8,400トン
一般世帯換算: 約5,000世帯



<参考資料>

◆起工式および安全祈願祭について

7月21日に開催された起工式および安全祈願祭には、延岡市や地元区、発電機器メーカーの方々に出席いただきました。



起工式および安全祈願祭の様相(当社社長の朝倉健夫)

◆太陽光発電事業の実績

当社の再生可能エネルギーとの関わりは、2010年に神奈川県内の太陽光発電所の建設に携わったことから始まりました。その後、全国の太陽光発電所76カ所(計1,190メガワット)の建設に関わっており、太陽光発電関連の土工事実績は累計2,154万㎡で、国内屈指を誇っています。

2013年から自社事業として太陽光発電に参入し、2020年には「松島どんぐり太陽光発電所」(発電出力50メガワット)が売電を開始し、今回の延岡市のメガソーラーを含めると、総発電出力100メガワット規模の再生可能エネルギー事業を展開することになります。

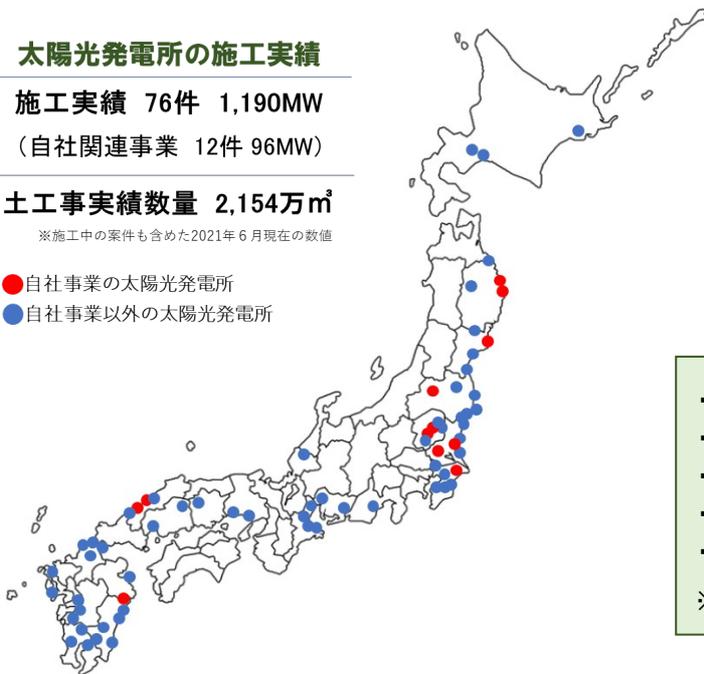
太陽光発電所の施工実績

施工実績 76件 1,190MW
(自社関連事業 12件 96MW)

土工事実績数量 2,154万㎡

※施工中の案件も含めた2021年6月現在の数値

- 自社事業の太陽光発電所
- 自社事業以外の太陽光発電所



自社事業による太陽光発電規模

- ・発電所: 全国12カ所
- ・総発電出力: 96メガワット
- ・PCS容量: 75メガワット
- ・一般世帯換算: 約3万6,000世帯
- ・年間CO2削減量: 約5.9万トン

※宮崎県延岡市の太陽光発電所を含めた想定規模

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 戦略本部戦略部 広報担当 電話: 03-5410-5601